

一般質問



△森田議員V

童話村構想を立ち上げて25年になるが、まだまだ町の隅々まで行き届いていないのが現状ではないかと思う。町長の公約の中に、童話村づくりの推進も重点項目として取り上げている。人に優し

問 童話村構想のまちづくりは
答 まちづくりビジョンで示す

さや思いやりを伝えてこそ童話村らしさが表現できると思う。そういった点から三点について聞きたい。

一、現在、国保病院前にバス停はあるが、病院の軒下に長椅子を置いてあるだけだ。童話村らしいバスの待合所を作って童話村構想の一助になれば良いが。
二、町内主要バス停にはバスを待つ間の椅子がない。

高齢者の負担を考慮して長椅子の設置をする必要があるのではないかと。
三、多くの町民の方が朝早くから健康増進のため、散歩をしたり、日中の買い物をして

いるが疲れた時に休む場所がない。
ホッと一息する場所があれば良いかと思う。街なかコミュニティ広場、（小公園、ポケットパーク等）の設置をする気はあるか。

△長屋町長V

一、国保病院内において、バスが来た際には職員による声かけをして乗り遅れるということがないようにしたい。当面はこの方法で対応していきたい。

二、設置の必要性はあると考えます。設置後の管理は町内会など地域の協力が必要です。設置場所の確保と設置後の管理の問題について解決できる方法を模索していきたい。

三、町内会など地域の協力が必要であり今年度策定する町づくりビジョンの中で検討していきたい。

△森田議員V

一、今のところ考えていないということだが、本来、待合所は待合所ロビーはロビーだと思うが。

二、長椅子の設置を検討したいということだが、町普請事業を利用したらどうか。

三、夏場はその場所を公園として、冬は椅子を撤去し、雪を捨てられるような場所にしても良いのではないかと。こういったことを踏まえ町内会の人たちと一緒に考えていければ大変良いと思うが。

△長屋町長V

病院のバス停と待合所は別々にすべきでないかという意見、考え方もある。しかし、病院の中は冬場でも暖房されているし、バスが停まる場所と遠く離れていないので、当面この方法でいきたい。

長椅子の主要バス停への配置だが、これも管理の問題もあるので、関係機関と協議していく必要があると思う。

コミュニティ広場については、総合戦略の中でどのようにするかということも町民とともに詰めていきたい。

△森田議員V

童話村構想の理念がもっと伝わるよう、町と町内会が協働してその実現のために、ふるさと滝上に住んでいて良かったと思える町になるようさらに邁進して頂きたい。

※「童話村」構想

- ① 郷土愛・郷土意識を高める
- ② 住民活動を誘発する
- ③ 産業を振興する
- ④ 生活環境の整備と文化を進める
- ⑤ 地域文化を高める
- ⑥ 国際交流・地域間交流を推進する
- ⑦ 町のイメージを高める